

2026 年度 学芸員実習カリキュラム（予定） 実習期間 7月13日～7月20日 ※状況により時間及び内容の変更を行う場合がある

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	
1日目 7月13日（月）	オリエンテーション① 座学・施設見学（動物園・病院等） 講義①動物園事業概要 講義②動物の飼育					オリエンテーション② 資料館見学 講義③資料館の役割		昼食休憩 資料館	オリエンテーション③ 講義④教育支援事業・園 内自由見学説明		園内自由見学 （動物＆働く人ウォッチング）			見学発表会 ＆実習の心構え		日誌 記入 ※1		
2日目 7月14日（火）	飼育実習①（2班に分かれて）							昼食休憩 資料館	飼育実習②（2班に分かれて）							日誌 記入		
休園日 7月15日（水）																		
3日目 7月16日（木）	飼育実習③（2班に分かれて）							昼食休憩 資料館	動物ガイド見学①② 準備から片付けまで		動物ガイド見学③ 準備から片付けまで		講義⑤動物ガイド 講義・見学学習会	動物ガイド構想会議① テーマの決定		日誌 記入		
4日目 7月17日（金）	動物ガイド準備（資料の収集と研究①） 役割分担 教材選定と作成 シナリオ作成					動物ガイド進捗状 況・情報交換会		昼食休憩 資料館	動物ガイド準備（資料の収集と研究②） 教材選定と作成 シナリオ作成					動物ガイド構想会議② 改善点と対策		日誌 記入		
5日目 7月18日（土）	動物ガイド準備（資料の収集と研究③） 実践Ⅰに向けての準備と練習					標本資料の作製Ⅰ 「卵殻標本作製」		昼食休憩 資料館	標本資料の作成Ⅰ・Ⅱ 「卵殻標本作成」※1 「足形レプリカ凹型原型の作成」				動物ガイド実践練習 見せ合い会＆意見交 換会		反省会 練習会		日誌 記入	
6日目 7月19日（日）	動物ガイド準備・練習※2				動物ガイド実践Ⅰ（全員）			昼食休憩 資料館	最終日の動物ガイド 実践Ⅱに向けての 講評とまとめ		最終日の動物ガイド 実践Ⅱに向けての 修正と練習		標本資料の作成Ⅲ 「足形レプリカ複製用凸型の作成」 イベント前日準備含			日誌 記入		
					①10:30 ②11:30 ③11:30													
7日目 7月20日（月）	イベント準備ホール （資料館全員） 会場設営・受付補助		イベント「足形教室」ホール 指導補助 後片付					昼食休憩 資料館	イベント後片付 終了後 動物ガイド準備		動物ガイド実践Ⅱ			実習 反省会	片付清掃	日誌記入・提出 ※当日提出厳守		
											①14:00 ②14:30 ③15:00							

※1 最終日以外、日誌は翌日の提出も可とする。

神戸市立王子動物園

学芸員実習 実習日誌

大学名	大学
学部名	学部
学科名等	
よみがな	
実習生名前	

学芸員実習 注意事項

1. 実習期間中は王子動物園の職員として入園者に見られるので、職員同様に相応しい身だしなみ・言動を意識すること。
2. 実習中は十分に健康管理に留意すること。やむを得ず欠席・遅刻等する際は事前に連絡すること。
当園が臨時休園となった場合または神戸市灘区に暴風・大雨警報が発表された場合、実習を中止する。
3. 動物園の職員には、大きな声でしっかりと挨拶をし、円滑なコミュニケーションを図ること。
4. 実習時に入園者から問い合わせを受けた場合、動物園の職員に確認を行うこと。
必要に応じて動物園管理事務所を案内すること。
5. 暑さが厳しいため、水分補給や休憩等を適宜行うこと。また、怪我のないよう注意すること。
6. 作業服は長袖、長ズボン、長靴を着用し、各自準備すること。
7. 作業時の服装は落ち着いた色のものを着用すること。また、実習上支障が出るアクセサリーやネックレス等の装着を控えること
8. 実習の様子や実習中に得た情報を外部に公開しないこと。

学芸員実習 日誌①-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録
-----	---------------

--	--

所感

--

次回予定
特記事項
持ち物等

--

指導者確認

【指導者名

印 】

--

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌①-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録
-----	---------------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌②-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌②-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録
所感	
次回予定 特記事項 持ち物等	

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌③-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌③-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録
-----	---------------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌④-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌④-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑤-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑤-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑥-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑥-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑦-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録
-----	---------------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑦-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時 刻	実 習 内 容 と 記 録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印 】
-------	-----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。

配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 まとめ「学芸員実習を終えて」

実習生名前	
-------	--

--

指導者より	【指導者名 印】
-------	--------------------------------



神戸市立王子動物園

〒657-0838 兵庫県神戸市灘区王子町3-1
神戸市立王子動物園 電話 078-861-5624
動物科学資料館 電話 078-881-6666

神戸市立王子動物園 学芸員実習 出勤簿

実習期間 2026年7月13日～20日

大学学部名()

実習生名前()

2026 年 7 月

実習期間	出勤印	備考（遅刻・早退・欠勤等）	担当者印
13 日 (月)			
14 日 (火)			
15 日 (水)		休園日	
16 日 (木)			
17 日 (金)			
18 日 (土)			
19 日 (日)			
20 日 (月)			

実習生名前（ ） 持ち物:王子動物園 MAP・筆記用

◎今日のめあて 王子動物園の仕事を知る

①講義 動物園事業概要 9:00～ 講師()

②講義 動物の飼育 9:20～ 講師()

・管理事務所・動物病院・飼料準備室等見学

③講義 動物科学資料館の役割 11:10～ 講師()

・動物科学資料館見学

実習生名前（ ） 持ち物:王子動物園 MAP・筆記用具

④講義 教育支援事業(教育普及事業) 13:00～ 講師()

◎園内自由見学会

I 園内自由見学(動物&働く人ウォッチング)

○見学メモ

・動物

・働く人

・その他の発見

II 見学発表会(一人1分間)

実習の心構え(実習の注意事項+) ①-2

「学芸員実習」

NGにならないために

1. 学生ですが、実習中は「神戸市立王子動物園」の職員です
 - ・学生ではなく、職員として行動（言葉遣いや振る舞い、身だしなみ）
 - ・お客様の前で、行動するときは、てきぱきと（笑顔も大切）
 - ・生物を大切にすること 仲間を大切にすること 自分を大切にすること
 - ・道具を大切にすること 資源を大切にすること 時間を大切にすること
 - ・何をすれば、よろこばれるか？常に考えて行動する（言われる前に気づく）
 - ・動物園でしか学べないことを、精一杯吸収する
2. 「動物ガイド」（解説実習）
 - ・うまくやろうと考えず 努力した過程と成果を見てもらう
 - ・分からないことは、調べる（ネットの情報は本当に正しいか確認）
 - ・チームで協力しあうこと（作業など分担を決めて効率よく行うこと）
 - ・練習すること（何度でも練習すること 見せあって改善すること）
 - ・困ったときは職員に相談すること（必要なものがあるときは遠慮なく）
 - ・指導助言は真摯に受け止め、次に生かせるように努力すること（取捨選択）
 - ・本番では、楽しみながら、努力したことに自信をもって、堂々と振舞うこと

実習への思い

名前()



実習生名前（ ） :安全で汚れてもよい服装 作業開始8:45
今日のめあて

飼育実習 I・II

◎飼育実習の記録

実習生名前（ ） :安全で汚れてもよい服装 作業開始8:45
今日のめあて

飼育実習Ⅲ

◎飼育実習の記録

実習生名前 ()
今日のめあて

動物ガイド準備(資料の収集と研究①②)

◎ガイドテーマ

◎役割分担

◎会議記録

◎11:00 進捗状況の確認・情報交換会

◎16:00 動物ガイド構想会議② 改善点と対策

◎13:00 標本資料の作製 II 「足型レプリカ標本の作製 その1」

◎15:00 動物ガイド実践練習(解説実習①)(見せ合い&意見交換会・改善会議)

※実践発表の順を決める <6日目①10:30 ②11:00 ③11:30>

※最終日まで同じ順番で解説する

◎終了後グループで反省会・練習会

実習生名前 ()

◎13:00 実践Ⅰ(解説実習②)の講評

◎14:00 最終日実践Ⅱに向けて…更なる改善:できる事に最善を尽くす

15:00 標本資料の作製 Ⅲ「足型レプリカ標本 凸原型の作製 その2」

○終了後 イベント「足型教室」前日準備

実習生名前（ ）

今日のめあて

イベント実習:足型教室

◎イベント実習「足形教室」運営・指導補助

13:30 動物ガイド 実践実習Ⅱ（解説自習③）

15:30 実習反省会（実習全体を振り返って）